



PRESS RELEASE

2021年3月15日

アッヴィ、医療関係者との新たなコミュニケーションツールとして LINE WORKS を導入

- 2月に医薬情報担当者(MR)が利用開始し、医療関係者とよりスムーズな接点を創出
- 医療関係者のニーズに応じてさまざまなチャネルを組み合わせたオムニチャネルの構築を目指す

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は、ワークスマバイルジャパン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:石黒 豊、以下 ワークスマバイルジャパン)が提供するLINE WORKSを、本年2月に導入したことをお知らせします。

LINE WORKSはコミュニケーションアプリLINEとつながる唯一のビジネスチャットであり、医療関係者は、すでにお使いのLINEを通じて、当社の医薬情報担当者(以下、MR)とコミュニケーションをとることが可能となります。導入初期は面談日時に関するコミュニケーションを中心に活用していきます。

社長のジェームス・フェリシアーノは、次のようにコメントしました。「MRを通じた情報提供を中心に、医療関係者のニーズに応じてさまざまなチャネルを組み合わせたオムニチャネルの構築を目指しています。この度のLINE WORKSの導入により、COVID-19下においても、迅速かつ医療関係者のニーズを満たした対応が可能となることを期待しています。今後とも、MR以外の職種の社員への本ツールの活用拡大、および新しいチャネルも積極的に導入し、患者さんおよび医療関係者に貢献出来るような情報提供環境の整備に尽力します」

アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。患者さん一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、神経疾患、アイケア、ウイルス、ウイメンズヘルス、消化器疾患、さらにアラガンエステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.comをご覧ください。Twitter アカウト [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。



日本においては、1,300 人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。自己免疫疾患、新生児、肝疾患、神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの生活に大きく貢献できることを願っています。詳しくは、www.abbvie.co.jpをご覧ください。